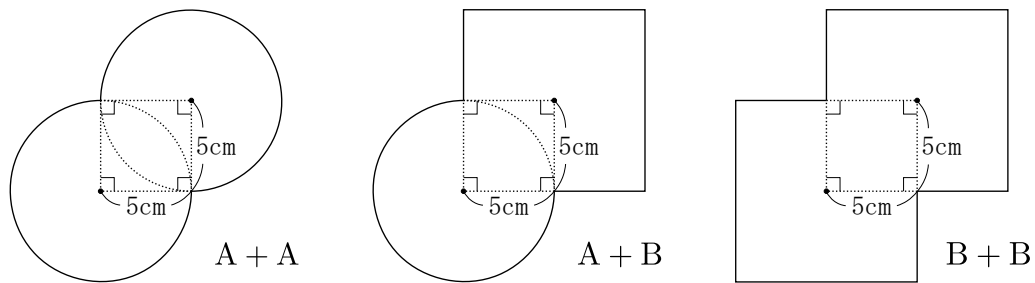


問 半径が5 cm の円 A と、1 辺の長さが10 cm の正方形 B を用いてできる次の3つの図形を  $A + A$  ,  $A + B$  ,  $B + B$  と呼ぶことにします。



このとき、次の問いに答えなさい。

- ①  $A + A$  ,  $A + B$  ,  $B + B$  の面積は何  $\text{cm}^2$  ですか。
- ② 同じように、A と B を合わせて20個用いて、右のような図形を作ります。<sup>りょうたん</sup>両端に A を使うとき、B をできるだけ少なく使って面積が  $1380 \text{ cm}^2$  以上の図形を作るには、B を何個使いますか。また、作った図形の面積は何  $\text{cm}^2$  ですか。

